

JANOG31ミーティング アンケート結果

JANOG31ミーティング実行委員会

JANOG31ミーティング 概要

- 開催日程

チュートリアル: 2013年01月23日(水)

本会議/BoF: 2013年01月24日(木)～25日(金)

- 出席者数

チュートリアル: 24名

本会議: 733名 (2日間延べ人数)

オリエンテーション: 79名

懇親会: 400名

JANOG31ミーティング 概要

- ストリーム中継

本会議1日目最大接続数:280名

本会議2日目最大接続数:269名

- アンケート

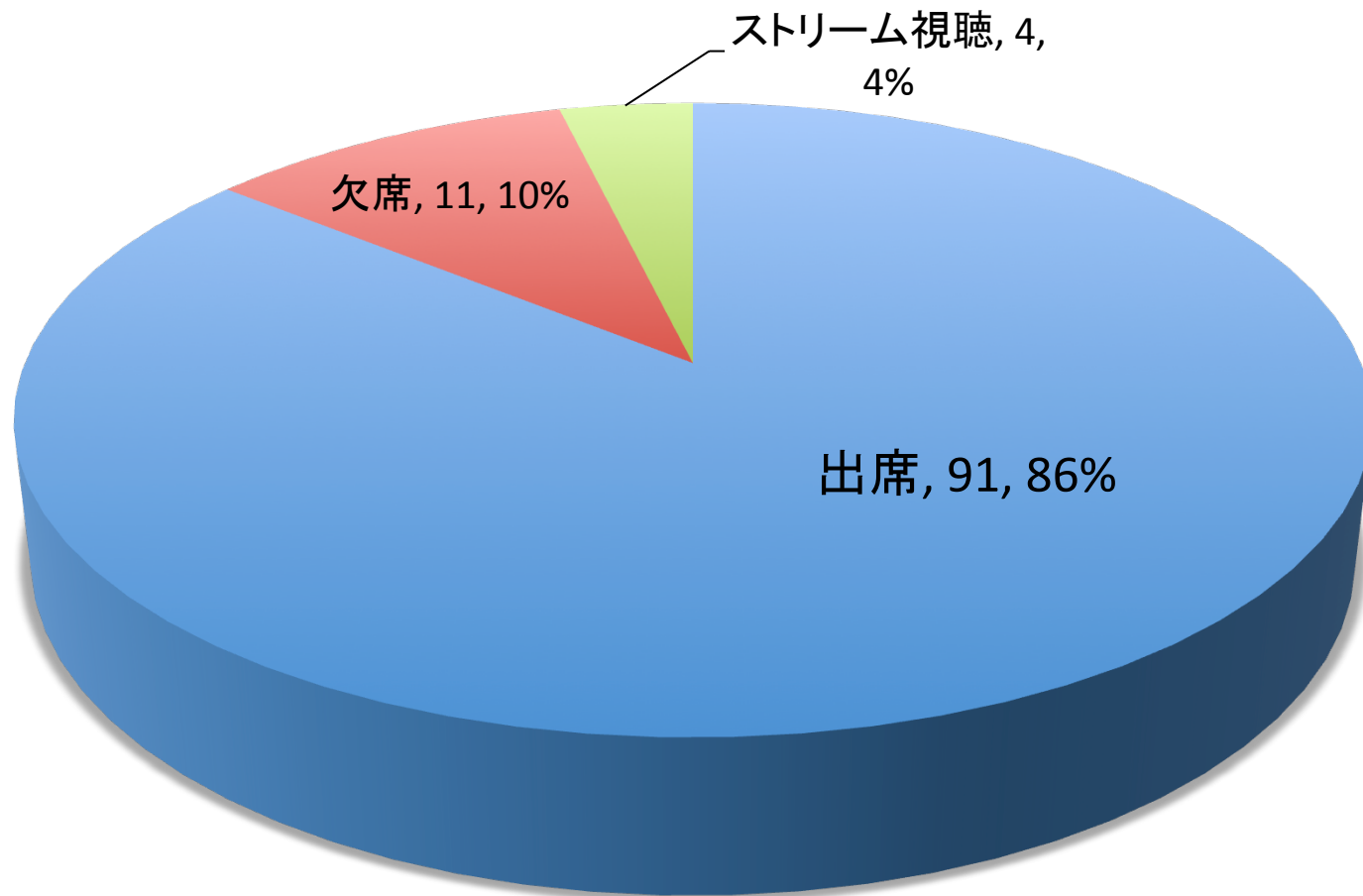
実施期間:2013年01月24日(木)~02月08日(金)

有効回答者数:106

- グラフ凡例の注釈は、「回答内容, 回答者数, 全回答者数に占める割合」の順で記載しています。
- フリーフォーマットの回答は、いただいたご意見を抜粋して掲載しています。

アンケート回答者

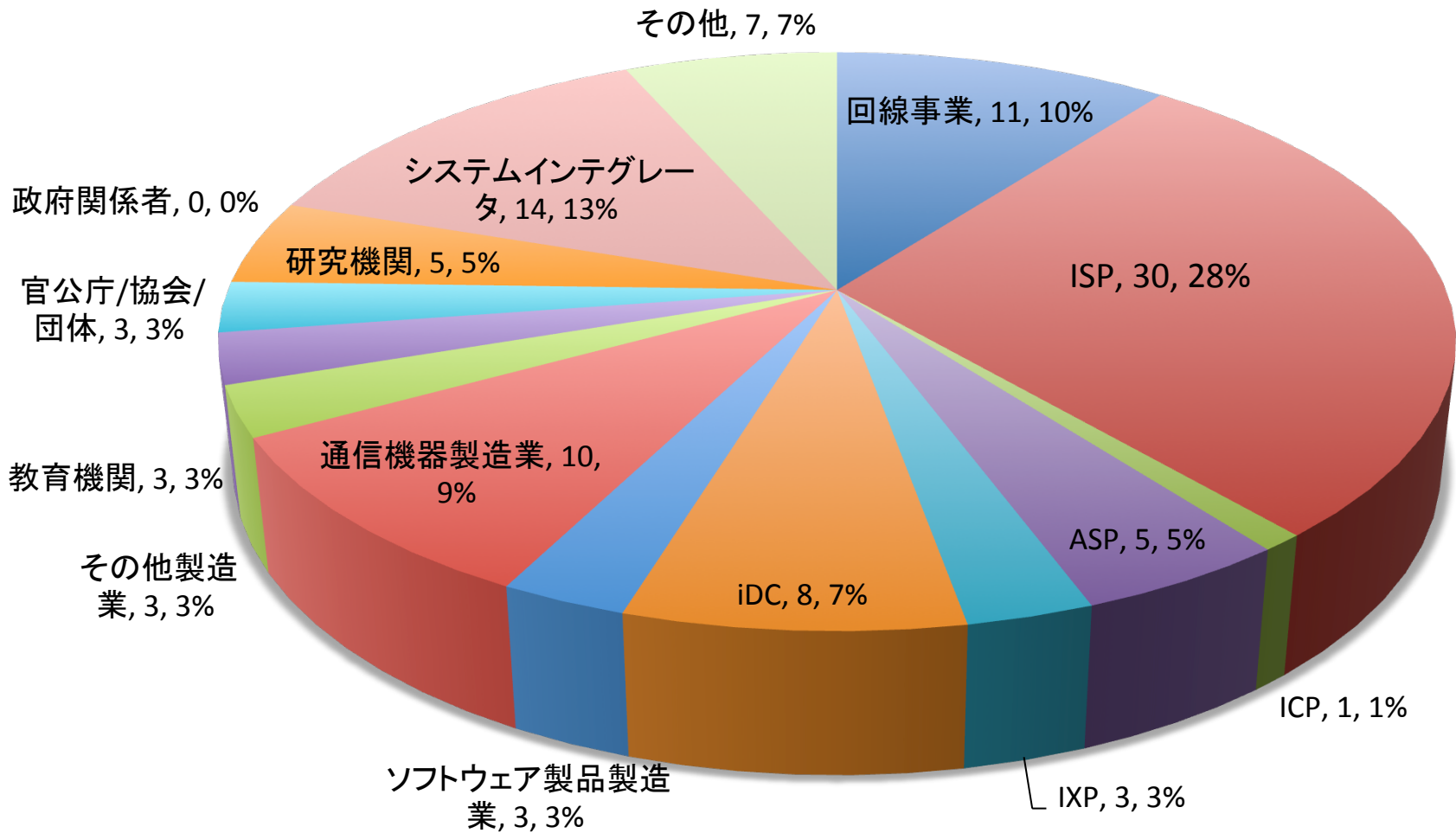
Q1. 出席状況



Q2. 欠席理由

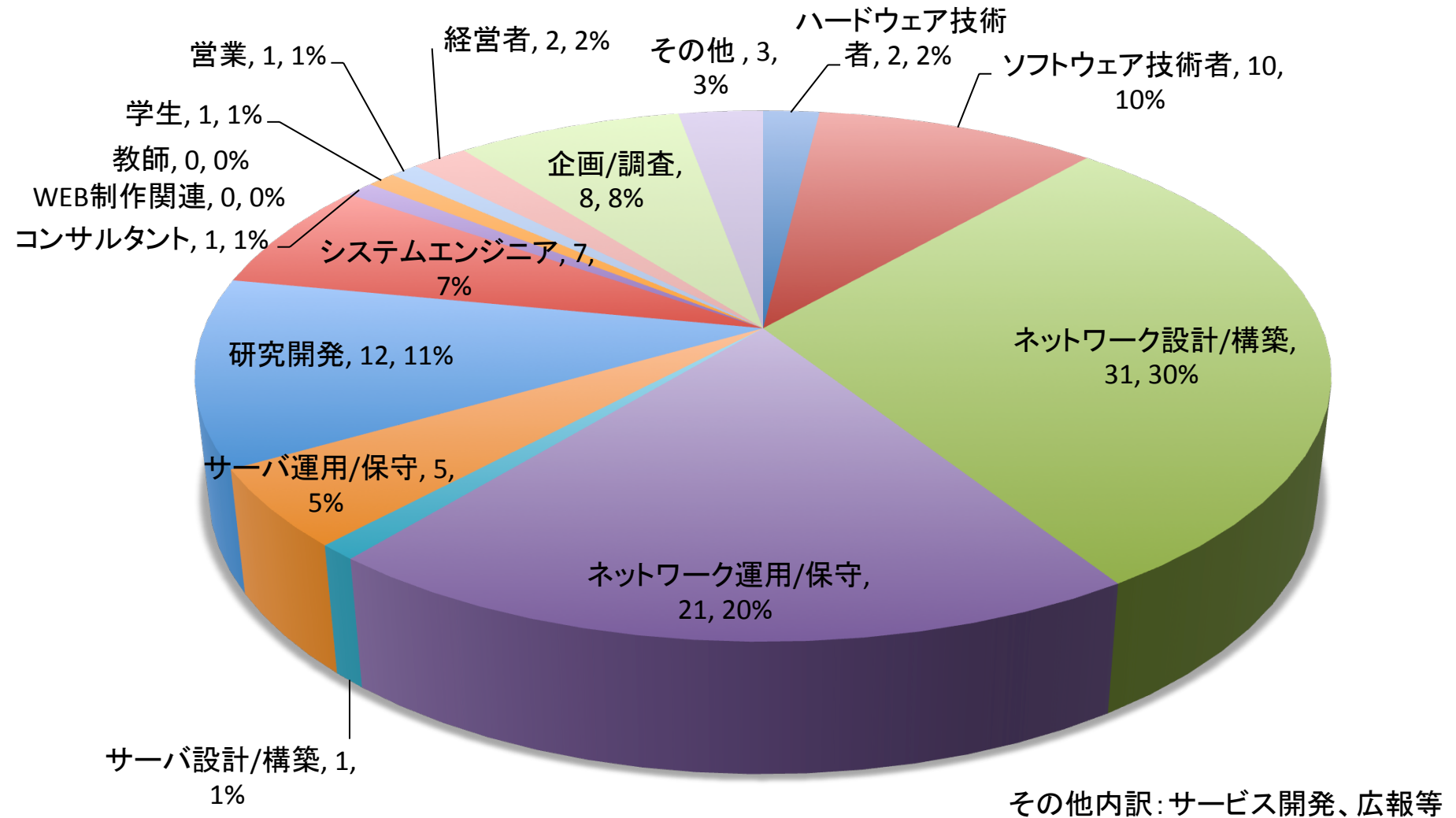
- 業務都合
- トラブル対応

Q3. 回答者業種



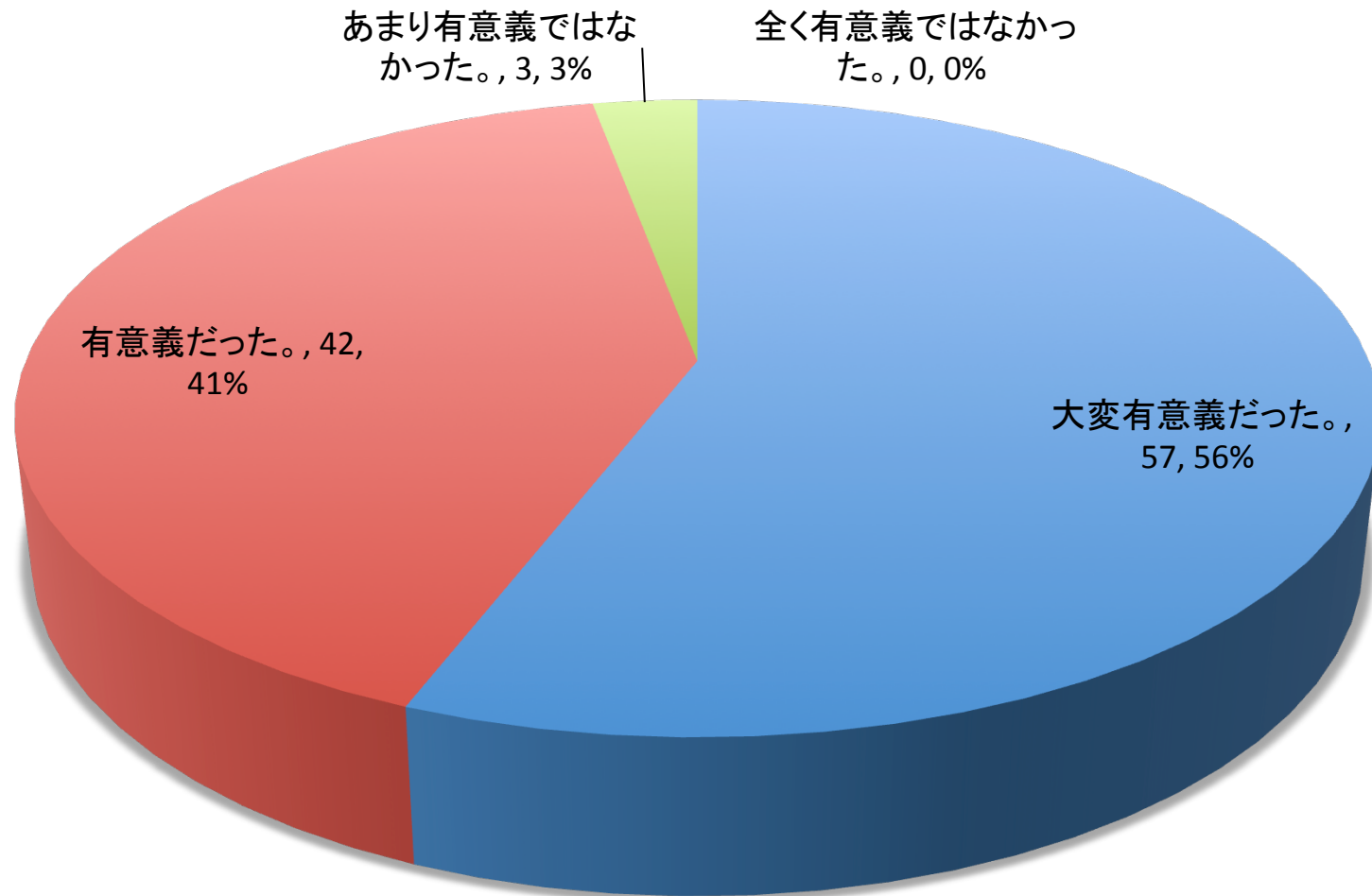
その他内訳: TLDレジストリ、人材派遣業、MSP等

Q4. 回答者職種



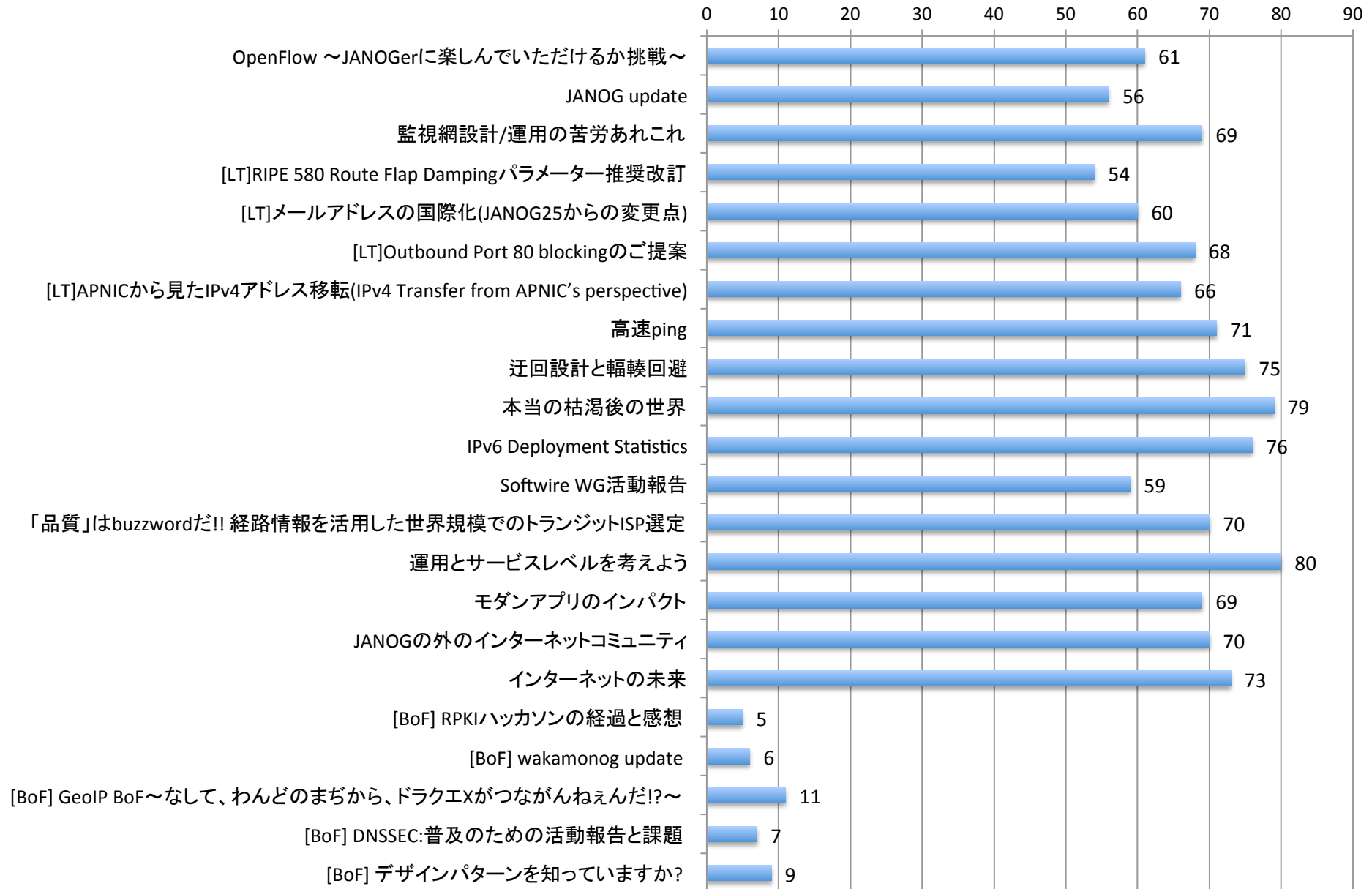
プログラム

Q5. ミーティング全体を通しての感想



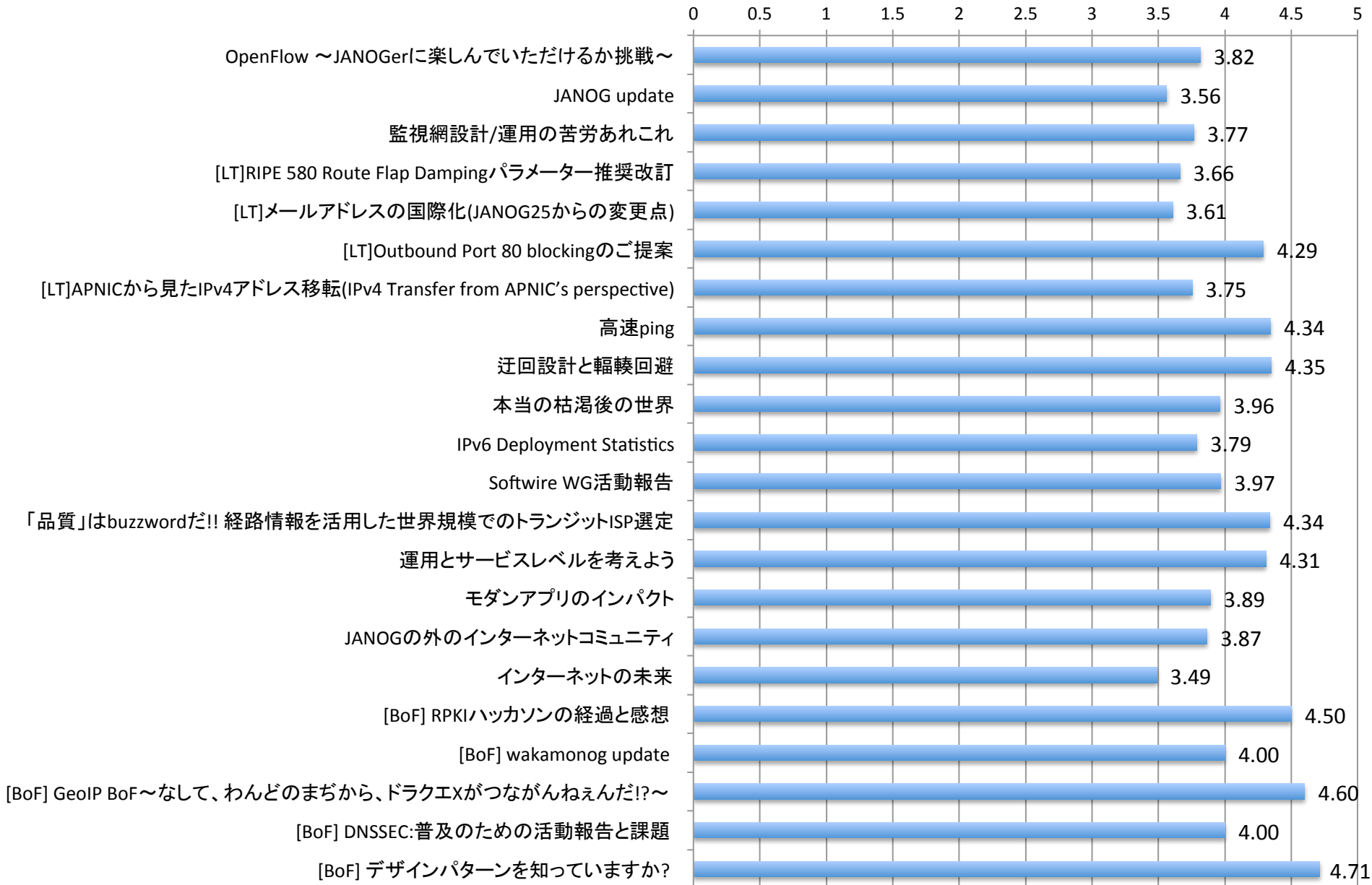
Q6-1. 出席・視聴プログラム(単位: 人)

出席者/ストリーム参加者: 出席または視聴したプログラム 欠席者: 出席しなかったプログラム



Q6-2. プログラム評価(5: 良い ~ 1: 悪い)

出席者/ストリーム参加者のみ回答



Q7. 各プログラムへの感想および意見

JANOGで議論したい内容

- 発表内容も素晴らしかったと思いますが、特にその後の質疑応答が活発で驚きました。
- 今回はとても有意義でした。大きなテーマに関連している最新の話題が聞けたのがうれしい。
- IPv6の定点観測とそれへの備えのようなプログラムは継続して頂ければ嬉しいです。また、アプリ動向を踏まえたトラフィック変化などの情報も有難いと思いました。
- 過去のJANOGでこうだったという話をされても参加していない人にはついていけないので、そういう話題を出すときはどんな話だったのかざっとフォローしてほしい。
- もやとしたプログラムばかりにならないような配慮をお願いしたいです。
- プログラムをカテゴライズして、聞く側が議題を明確に理解できると参加しやすいと思う。(1日だけしか参加できないネットワーク運用担当者が、day1 or 2のどちらにいか迷っていました。)
- 議論に参加する人が少ないように思える。スタッフが目立つので一般参加者がマイクの前に立つ頻度が増えると嬉しい。
- 技術的には、現在よりも少し先を紹介する、運用的には、これまでを振り返ることに意味があるため、今の(難易度)レベルを維持して欲しい。
- 最近、高レイヤの話題も多くなってきて、大規模ネットワークに関連している人以外にも参加しやすくなってきたところは大変嬉しく思います。これからも網羅性を広く、レイヤの高いところでのユーザー向けのサービスを展開している大きな業者から小さな業者まで、1つの指標として参照して頂けるようなプログラムとなれば、より一層議論も深まるのではないのでしょうか。

Q7. 各プログラムへの感想および意見

JANOGで議論したい内容

- 「迂回設計と輻輳回避」「運用とサービスレベルを考えよう」のような議論ネタはかなり良かったです。
- 奥谷さん、川村さんのコミュニティに関する内容は JANOG の裾野を広げるという低レイヤーが先ではという 意味で完全には危機感の共有ができなかった。日本の N オペが 1000 人の会場で収まるはずがない。まずは今回の JANOG の内容を社内で広めて JANOG 認知度を上げる努力をします。
- 「Outbound Port 80 blocking のご提案」はネタから入り、問題の定義、その対策の提示と一連の流れがすばらしいプレゼンでした。「運用とサービスレベルを考えよう」はなかなか話しにくいネタだけに JANOG で行ったことの意義は高かったのではないかと思います。所要で途中で退出しなければならなかったのが残念でした。
- 「モダンアプリのインパクト」が非常に参考になった。問題意識の共有がより進みそうに思う。
- 「インターネットの未来」は、Biglobe の南さんの発表はすばらしかったです。OCN の 100G の宣伝は、発表者に内容をまかせている以上、仕方のない部分もあるかと思いますが、JANOG30 のときは、司会/会場/運営委員で注意をその場でしていたのに、今回そういったことが行われなかったのはなぜでしょうか？ プログラムのテーマとねらい自体は期待できるものだっただけに、とても残念でなりません。
- レイヤーを横断するような議論を増やすべき。2～3 層だけで勝負できる時代はごく一部を除いてとくに終了している。

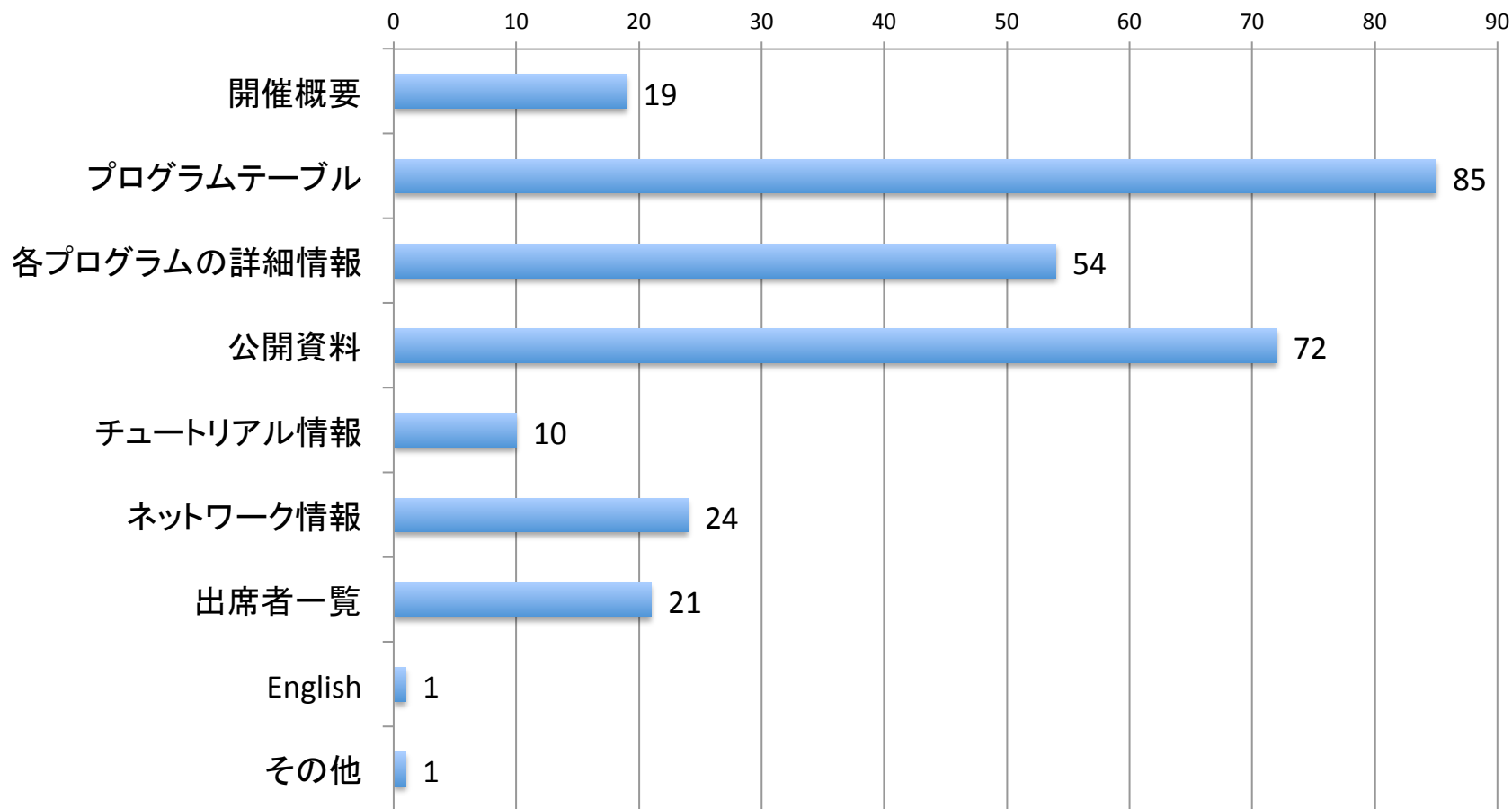
Q7. 各プログラムへの感想および意見

JANOGで議論したい内容

- （議論したい内容）Wifi運用の問題点、運用からみたスマートデバイス多様での課題など
- （議論したい内容）CDN等のコンテンツ配信技術

JANOG31の情報発信

Q8. 役に立ったWebコンテンツ(3つまで)



その他内訳: ランチマップ

Q9. TwitterやFacebookでの情報発信について

- Twitterでこまめに発信していてよかったです。ちょっとした内容かもしれませんが、MLでも同じことをやるとよいのでは？と思いました。
- リアルタイムの意見が聞くことができるため、今後も続けていけると良いと考えます。
- Facebookでの公開情報は楽しかったです。また、期待を盛り上げる意味では有意義であったと思います。
- 設営の状況などは臨場感が出ていて興味深いと思った。
- 手広くやらなくてもいい。
- 国内のサービスを使った情報発信があってもよいのではないのでしょうか。
- 個人的にはJANOGの公式情報配信についてはWEB以外をあまり参照していませんでしたので役に立った立ってないの視点では何も申し上げられないのですが、あるとよいと思います。どのような内容がよいか、は難しいところもあると思うのですが、例えば事前資料の読み解き方なんかもあると面白いのかな、と思いました。「このテーマはね、こういうところが注目点なんだよ」とか。
- #janog_negai は、どこかにまとまっていますか？

Q10. ストリーム配信について

- Twitterでいろいろ呟いてみたのですが、「これは、マイクに立ってでも言いたい！」というものを、どうつぶやけばいいのか、わかりませんでした。（誰かにお願いしてでも・・・みたいな。）
- 参加申し込みしていたものの インフルエンザ罹患のためリモート参加でした。とても助かりました。ありがとう！
- 行けない時には安定してみることができ、大変役に立っております。次回以降もご提供お願いいたします。
- いつもとてもよい。
- 中継は今後も続けて欲しい。
- 初めて視聴しましたが、すごく見やすかったです。
- janog@janogでも議論があるようですが、録画公開について期待しています。
- MLにもpostされてますがアーカイブの是非については、慎重に検討お願いできればと思います。

Q11. 不足していた、および、タイムリーに得られなかった情報

- 特にありません。
- Janogerの方が良く用いている用語(buzzwordとかdisるとか)の意味を解説してくれる資料があるといいなと思いました。
- 特にありませんが、2日目、昼休み後の開始時間が10分遅れである旨が、プロジェクタなどへ映しだされていると嬉しいと思いました。
- 会場のモニタでtwitterの反応とか見れたら面白いかも知れませんが、が、より話に集中できなくなってしまうのも困り者で。。。
- 特にありませんでした。個別のプログラムの発表者からMLに何回か投稿があつて、とても良かったです。
- MLで話題になってますが、事前資料をもっと早く公開して欲しい。# ボランティアで登壇者の方の負担が増えるのは理解してますが、、

全体を通して

Q12. オリエンテーションについて

- コメントなし

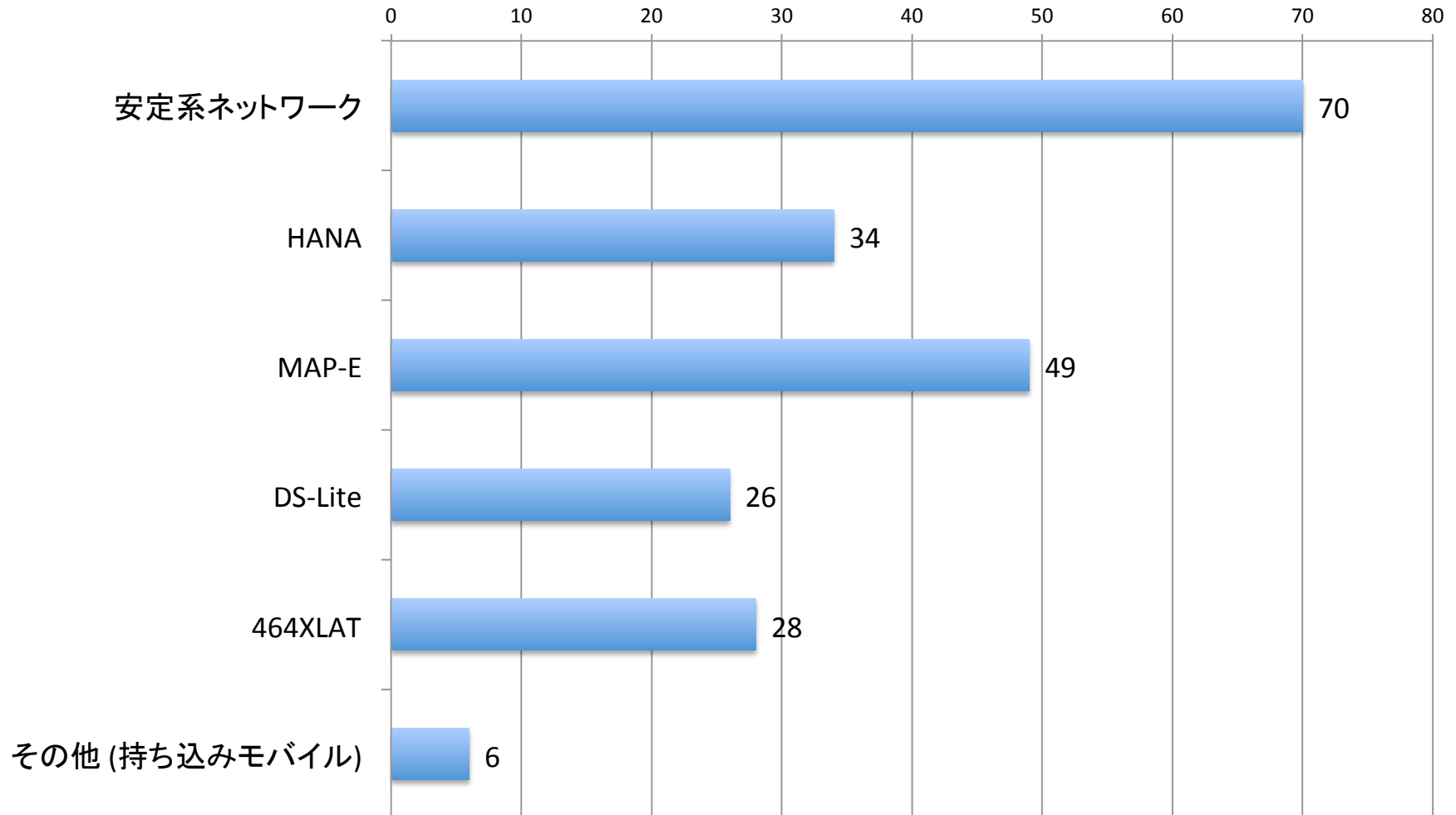
Q13. 懇親会について

- 大変リッチな懇親会でした。
- とても豪華で、驚きました。
- 料理おいしかったです。量も十分でした。
- 大変盛り上がり、楽しませていただきました。
- 今回は出席できなかったのも、次回、参加したい。
- 大変充実した飲食をご提供頂き、ありがとうございました。会場も広く、様々な方々と交流できました。
- 今回もですが、会場の広さと収容人数があっけないような感じを受けました。申し訳ないですが、窮屈でした。
- 普段話す機会が無い業種の人とも話せるようなどの業種かわかるようなラベルなどをつけてもらえるとよい。
- 議論テーマのテーブルを設けると言う試みは、あんまりうまくいかなかった？
- せっかく美味しそうなものがたくさんあったのに、喋るのに夢中で全然食べられず。。もう少し時間が長いといいと思いました。
- 願いの企画は楽しかったです。後、机の配置も。
- もっと時間が長いと嬉しいですね いつまでも会話は尽きない感じがしたので (笑) とはいえ、二次会等に繰り出す資金源もなく...

Q14. 会場ネットワークについて

- 大変安定しており、快適に使えました。
- janog31-hana は、快適でした。janog31-bg より安定してた感じ。
- 様々な試験ネットワークが用意されており、通信速度などの統計情報を実際に確かめることができ、大変良かったです。
- 無線が回を重ねる毎に安定していったのがよいな、と感じました。これこそノウハウですね！
- 今回は大変チャレンジングで、とても良かったと思います。Interop(shownet)との違いを考える必要があるとも思いました。
- 持ち込みPCとの相性が悪く、無線LANが接続できたりできなかったりした。
- さまざまな方式を扱う中、安定的に運営されていたことがすばらしいです。でも、普通のインターネット通信が提供されるだけでも、不満はないです。
- ネットワークはあってもいいけどなくてもいい気がする。携帯電話網が入れば問題ない。
- 会場ネットワークについて紹介するのは昼休み枠ではなく、本会議枠で行うのがよいと思う。JANOGなので。

Q15. 本会議場で利用したネットワーク



Q16. 本会議場で提供した各種ネットワークについて(HANA/MAP-E/DS-Lite/464XLAT)

- 主要な技術を体験することができた。どれも問題なく利用できる認識を持った。
- map-e2 をしばらく使ってみました。特に気になる挙動はしませんでした。
- 特にMAP-E2のport制限がきつい環境は参考になりました。
- 使い方の問題だとは思いますが、これらのネットワークであることを意識せず使うことができました。運用側から見るとつまらない感想で申し訳ないですが。。
- 名前は聞いたことがあるがそうそう簡単に試せない技術を、お手軽に試せる環境が提供されたことはすばらしかったと思います。
- 構成情報を監視する仕組みなどで外から見れたりするととっても嬉しい。
- 実験的で有意義だと思います。ぜひ、ノウハウを公開してください。(NW機器のコンフィグ等)
- sshとvpnが通ればなんでもいいです。
- 構築、お疲れ様でした&ありがとうございました。いじり倒したいと思いましたが、本会議も盛りだくさんで、とりあえず、普通に使える、という確認しかできませんでした...

Q17. 良かった点、これからも続けてほしい点

- ディスカッションメインで進行してくれるのは、現場の方の本音が聞けて良いと思います。
- ISPとCSPが本音ベースで話し合える場になりつつあるような感じがしてよいと思う。
- 今回の「議論させる」取り組みは良かったです。ぜひ継続して頂ければと思います。
- ISP-IX間の議題のような普段触る機会のないものから すぐに活用できるようなレベルまでなんでもそろっている構成は他にないと思います。ぜひ今後も誰かにターゲットを絞るような構成ではなく 上から下までカバーしていただけることを期待します。
- 自由に発言できる雰囲気は良いと思います。
- 大規模にはなりましたが、何と云うか「手作り感」があります。これはJANOG最大の美点と考えています。
- 今回、初参加で全ての事が新鮮で良かったです。日々の仕事の枠を超えて何かしら貢献できることが無いか考えていきたいと思いました。
- チュートリアルが参考になりました。チュートリアルの一部は後から復習出来るような仕組みが有ると良いと思う。

Q17. 良かった点、これからも続けてほしい点

- 今回、当日資料にほぼ近い内容で事前資料を公開されていたのが、すごく良かったです！ありがとうございます。自分は当日まで気づかなかったのですが、もっとMLなどで事前公開資料の充実ぶりをアピールすると良かったのかなと思いました。
- 場外乱闘ホワイトボードの復活。これからも是非続けてください。
- レイヤ断絶問題に取り組めてよかった。BoFが盛り上がっていた。
- BoFがよかったと思います。これからもぜひ続けていただければと思っています。
- 会場が良かったからか、とても聞きやすかったし、プロジェクターも大画面で資料も見やすかったです。
- なんといっても設備・環境が素晴らしい。
- 新しい実験ネットワークの試用などの試み（このために会場へ行ったようなもの）、コンセント（電源）の提供、会場は広く奥行が無くスクリーンも3つと大変良かった（これ以上の会場は無いのではと思うくらい）。
- ネットワークが使えるのはとても良い。
- 多数の試験ネットワークの構築。

Q18. 悪かった点、改善に向けての提言

- もやもやとして終わるセッションの多さを何とかすべき。少なくとも次の議論に繋がるよう意見のまとめくらいまで持って行くべき。他イベントの古い資料の使い回しは厳禁すべき。
- ディスカッションが無理やりな感じのセッションがいくつかあったように思う。そのようなセッションは発表中心でも良いのでは。また、一方、ディスカッションの時間が足りないセッションがあり、非常に残念だった。
- 議論が白熱するのはいいのですが、あまりにも時間がおしてしまうと、時間的に最後の講演が聞けずに帰らざるを得ない状況になります。多少余裕を持ったスケジュールリングをしていただけると嬉しいです。
- 内輪だけで盛り上がっているように見える点。
- 数年ぶりに参加しましたが、登壇者の内輪ネタで盛り上がっている印象があり、技術的な踏み込みが足りない印象でした。
- JANOGの位置づけのようなセッションが、いつもに比べて多かった気がします。もう少し、現場よりの議論があるとよいと思いました。
- これまでよりLayerがあがっている気がします。

Q18. 悪かった点、改善に向けての提言

- JANOG30で起こった事の対応/対策については説明があっても良いと思った。会場でも感じられた様に多くの外国人の方が参加し、日本語で意見を述べる様になってきた。今後他のコミュニティとの関わりも考えている中、馴れ合いの運用や日本人的な行間や空気を読めというのは通用しないのではないのでしょうか。
- 本会議場以外に何か所か、「現地に来れない人向けの双方向参加会場」を設けられれば、少しは「来れない人を減らす」につながらないだろうか？と思っています。
- 1日のプログラム量が多いかなと。
- 今回初日午前の map-e1 でトラブルしましたが、障害情報を twitter なりでタイムリーに伝えられると良かったかもしれない、と終わってから思いました。
- やっぱり電源は欲しいですね、最近はタブレット端末の電池の持ちが素晴らしくなってきたのでそれほど困らなくなってきましたけど、それでも安心感はあると思います。休憩時に利用できるコンセントコーナーとかあったのでしょうか？ (探さなかったのかわからないのですが)
- 素晴らしい開催でうれしいですが、豪華になりすぎると協賛いただく企業の敷居が高くならなければ良いなと思う。